

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

文学研究科 地理学専攻 （博士前期課程）

科目：英語（辞書使用＝不可）

次の問題文は、Oxford Dictionary of Human Geography におけるある用語の解説（一部編集）である。
これを読んで以下の問いに答えなさい。

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

2025年度 大学院入学試験問題【I期】

文学研究科 地理学専攻 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用=不可)

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

- 問1 下線部①を日本語に翻訳せよ。
問2 下線部②のような地理学的研究を一般に何と呼ぶか。日本語一語で記せ。
問3 下線部③の criticism とは、どのような批判であったか。日本語で説明せよ。
問4 下線部④を日本語に翻訳せよ。
問5 問題文中の A～D には、humanistic geography, labour geography, Marxist Geographers, Quantitative Revolution のいずれかが入る。A～D のすべてについて、該当する語を A : humanistic geography のように記せ。
問6 問題文から抜き出した次の文の適切な位置を、問題文中の P～S から1つ選んで記せ。As Doreen Massey famously argued many years ago, we need a 'global sense of place' because our era is one of what Erik Swyngedouw calls 'glocalization' rather than a placeless globalization.
問7 問題文が解説していると考えられる用語は何か。英語で記せ。

以上